

きほくマンスリータイムズ

暖冬とはいえ、2月に入り厳しい寒さの日も増えてきました。感染症予防の観点から学校では健康チェック、石けんでの手洗い、換気等、子供さんの体調管理につとめています。ご家庭におかれましてもよろしくお願いいたします。本当に心配なのが新型コロナウイルス肺炎です。学校では早めに各教室にポンプ式ハンドソープを設置し、子供への「正しい石けんでの手洗い」指導やポスターでの見える化、消毒液の設置、換気の徹底、うがい、コップ・タオル等の間違い予防などに取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症とは、ウィルス性の風邪の一種で、発熱やのどの痛み、咳が長引く（1週間前後）、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いのが特長です。飛沫感染（くしゃみ、咳、つばなど）や接触感染（ウィルスがついた手で口や鼻に触れる）により感染すると言われています。今後、教育委員会とも連携し、対応を検討して参ります。

★第17回かがやき展開催

2月13日(木)～18日(火)まで田辺市のBig-Uで「第17回和歌山かがやき展」が開催されました。「和歌山かがやき展」は障がいのある児童生徒への理解や啓発を図るとともに、児童生徒の文化芸術活動の披露の場として毎年開かれており、今年も県内の支援学校や特別支援学級のある小中学校から多数出展がありました。

本校からも小学部6年、中学部3年、高等部3年、愛徳分教室中学部3年から合計55点と近隣の小中学校の特別支援学級から26点の出展がありました。絵画や書道等どれも個性豊かな力作ぞろいで、見学した人も見入っていました。



〈高等部生徒会選挙〉

2月18日(火)の午後、体育館で学部集会(高等部生徒会選挙)がありました。

来年度の生徒会長、副会長、書記を決めるもので、立候補生徒から高等部生徒へ選挙公約、応援生徒からの応援演説等を行い、投票を行い、その場で開票して当選者を発表しました。

立候補生徒、応援生徒ともみんなの前で緊張しながらも、「みんなが楽しい学校になるように」という思いを強く訴えていました。



和歌山市選挙管理委員会より本物の記載所及び投票箱をお借りし、投票を行いました。